

オレンジイノベーション プロジェクトセミナー 実践紹介

神奈川県大和市

大和市について

大和市認知症1万人時代条例（令和3年9月29日施行）第9条 基本的施策

共生社会の実現を推進するための認知症基本法

大和市認知症1万人時代条例

- 認知症の人に関する国民の理解の増進等
- 認知症の人に関する普及啓発及び学習機会の確保
- 認知症の生活におけるバリアフリー化の推進
- 認知症の人の外出及び社会参加の支援
- 認知症に関する地域づくり及び官民連携の施策
- 認知症の人の社会参加の機会の確保等
- 認知症の人の外出及び社会参加の支援（再掲）
- 認知症の人による発信及び参画の機会の確保
- 認知症の人の意思決定の支援及び権利権益の保護
- 認知症の人による発信及び参画の機会の確保（再掲）
- 保健医療サービスおよび福祉サービスの提供体制の整備等
- 認知症の人及びその家族等への相談支援
- 相談体制の整備等
- 認知症の人及びその家族等への相談支援（再掲）
- 認知症の予防等
- 発症及び症状進行の予防に関する施策



認知症とともに歩むまち やまと

当市でのこれまでの取り組み

約10社

オレンジイノ
ベーションプロ
ジェクト

(株)
LIMNOと
の実践

認知症当事者・支援者
延べ50名（R3年より）

開催までの流れ

オンライン
打合せ

申込み状況の
共有

会場下見

3回程度実施

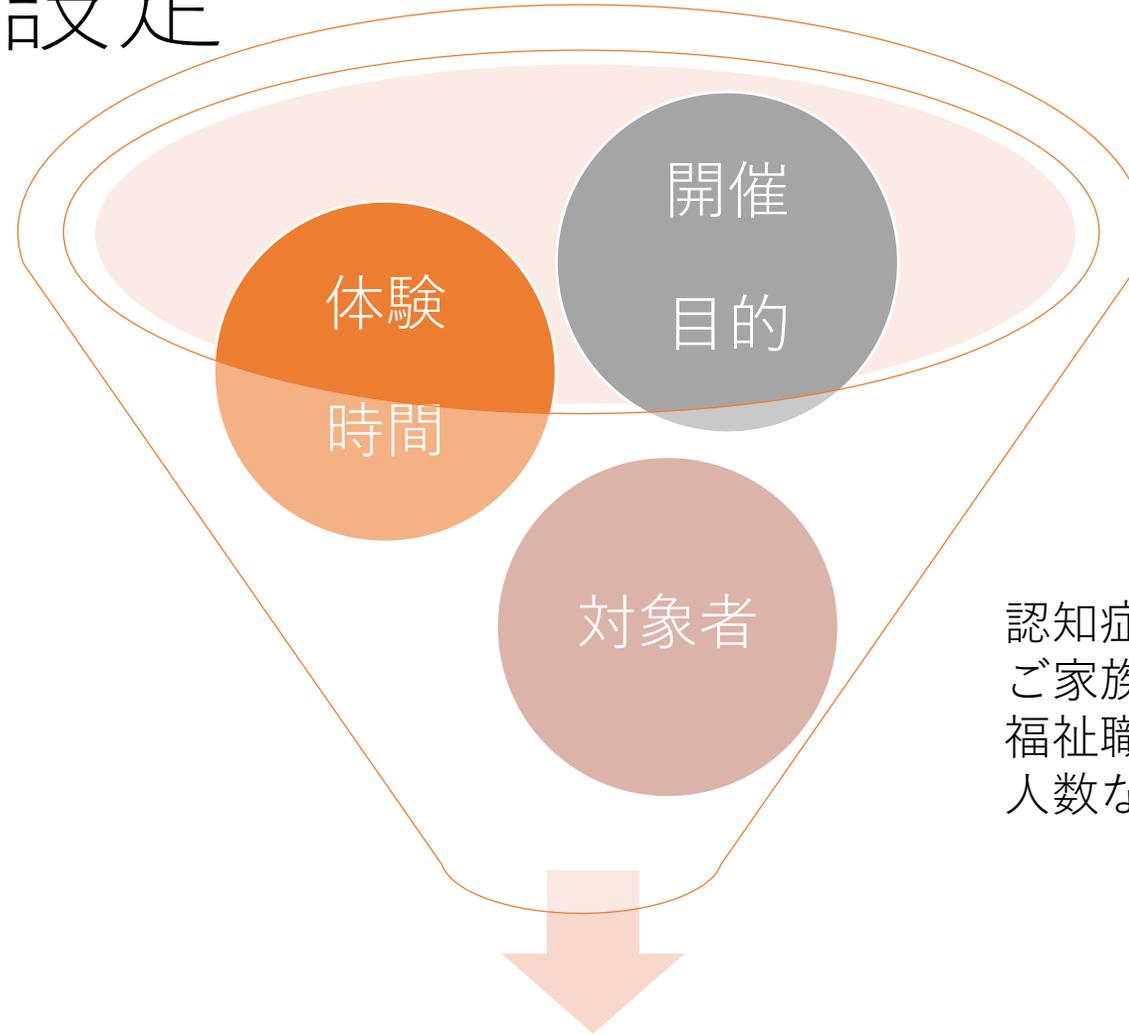
- ・ 開催目的
- ・ 対象者の選定
- ・ 時間配分
- ・ 実際に体験できる内容
- ・ 会場レイアウト
- ・ 参加者への謝礼等

申込み状況や
参加者について
事前に共有

物品の搬入
レイアウトの確認等
最終調整

開催場所の設定

体験時間
具体的にどのような
実践をしたいか
スケジュール



製品体験、
意見交換
どのような開催を
予定しているか

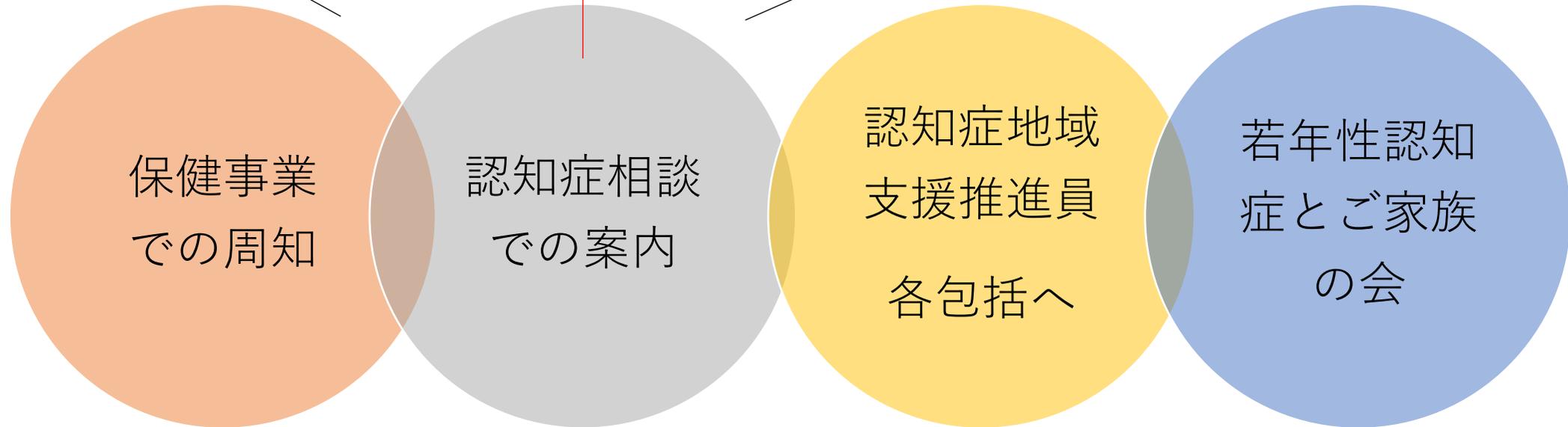
認知症当事者
ご家族、支援者
福祉職種
人数など・・・

認知症カフェ（やまとカフェ）での実践



周知について

「薬を飲んだかどうか忘れて困っている」
「ものをどこに置いたのか忘れてしまう」
「通帳や印鑑など大事なものがよくなる」



ヘルプタブレット体験会

開催時の様子



当日の参加状況

認知症当事者：8名

ご家族：10名

地域包括支援センター職員：1名

認知症サポート医：1名

市職員：6名



参加者の感想



自分の感想や意見を
反映してよりいいもの
ができたなら、嬉しいな
と思います。



実際に触ってみることで、
こんな機能があったらいいなと
前向きに考えることができた。



こんな便利なタブレットが
あったら嬉しいですね。
通帳やマイナンバーカード
をよく失くすから、それにも
連動できたらすごく便利
だと思いました。

